



がんば

島原市立第三小学校
 育友会報
 発行部
 広報部

【第106号】



笑顔が
 いっぱい
 三小っ子

〔六月十九日現在〕
 児童数 七五六人
 世帯数 五三三世帯

変革の年

育友会長
相良 耕 作

昨年に引き続き二年目の年となりましたが、今年度は、昨年の色々な教訓に基づきながら、代議員、常任委員、友永・松崎両副会長、そして校長先生始め教職員の方々のバックアップをいただきながら、第三小学校の子ども達がよりよい教育的環境の中ですくすくと育っていく様な活動へと仕上げていき、次年度へのバトンタッチがスムーズに出来ませう様に皆様方の御協力をお願い致します。



6月2日、創立記念日

さて、今年度は各専門部に於かれましては、全員非常に優秀な部長・副部长さん方が就任されており、育友会の行事が非常に有意義な活動へと変化がおこりつつある様な気が致します。行事の名称は例年と同じでも、その内容は一味も二味も違った素晴らしい内容になる事を確信致します。なぜなら、常任委員さん方の行事に対する情熱がひたひたと私自身に感じられるからです。

一期一会

校長

伊藤 富 幸

風薫る五月七日の育友会総会で、役員・事業計画及び予算の承認がなされ、本年度の育友会活動がスタートし、軌道に乗って動き出したことを心からお喜び申し上げます。

さて、一期一会ということばがあります。広辞苑によりますと、(茶会の心得から)生涯に一度ま

みえること。一生に一度限りであること。と説明されています。確かに私たちの生涯や社会で生起することは一期一会です。本年度、相良会長はじめ役員や育友会の皆様と、本年度の育友会活動に携わることが出来ますことは一生に一度きりの出会いであり、また、本年度島三小が六名の教職員を迎え、三十八名の教職員で七五五名の児童の教育に当たることが出来ますのも一期一会の出会いです。

一生に一度きりで、再びくり返されることのないこのすばらしい一期一会の出会いを大事にし、和衷協同で全力を尽くして心身共に豊かな子どもたちの教育に当たりたいと思います。

育友会活動

の原点

副会長

友 永 峰 昭

今年度も相良会長のもと、微力ながらお役に立てればと思ひ、副会長をお引き受け致しました。

育友会の活動目標は、「思いやりのある子どもを育てる。よりよき

父母となる。育友会のすべての活動にすすんで参加することでありませう。

以上のうち、とりわけ私達に出来ることは、数多くの活動に参加することではないでしょうか。

先日も新役員と先生方による常任委員会、いろんな意見が出ました。いずれも建設的な内容で、子ども達の生活・安全・教育など和やかなひとときでありました。どんなに崇高な目標や行事が決定しても、結局それをやるのは会員一人ひとりでありませう。

先輩諸兄の築かれた育友会活動としてその原点を今一度見つめ直して、今年も皆さんと共に頑張つてゆきたいと思ひます。

ご協力をよろしくお願い申し上げます。



ドーンとこんか!



ソ～レ、ソ～レ

先頃の生活標語を考える時、子供には道徳の基本を強いながら、その見本を示せる親がどれだけいるだろうかと思うと、大人の身勝手さをつくづく感じます。

近頃、「生涯学習」ということを耳にしますが、やはり二十一世紀

親は 生涯学習そのもの

副会長
松崎由美子



左へ曲ります

にに向けて激しく変動する社会に直面しても、色々な面で対応出来る子供に育てていくには親達が責任ある行動を実践し、学校・家庭・地域が一体となり子供を育てていかなければならない。そう思うと親は「生涯学習」そのものですね。

昨年、不慣れながらお引き受けした副会長を今年また留年することになりました。正直なところ大変な面もあります。でも、子ども達の為に親が協力するのは当然のこと、誰が、誰かと云わず、会員全体が役員のつもりで参加・協力していただきたいと思えます。

五十一年に長男が入学して十五年、今年でいよいよ最後の年になりました。これまでの感謝の気持ちをこめて、この一年間頑張りたいたいと思えます。

宜敷くお願いいたします。

二代にわたっての かかわりを 大切に！

教頭

前田勝義

この度の定期移動によりまして、本校に勤務することになり、よこんでおります。教育委員会在職中は、体育・スポーツ行事等で友会員の皆様方には、いろいろご協力をいただき、ありがとうございました。

今回で二度目の勤務である本校は、十六年前とは新校舎、体育館、給食場、運動場と大きく変わりました。



スポーツ大好き人間、前田教頭

したが、なかでも、児童数の減少が最大の変化ではないかと少しさびしい思いがしております。

今は、五年間のプランクを取りませんが、そんな中で、「教頭先生、うちのお父さんば知らんね」、「お父さんの名前はなんて言わず」という会話をよくかわします。というのは、会員の皆さんと親子二代にわたってかかわりのある児童が多く、それに救われがらんばっている近頃です。

これから、こういう児童達の夢をこわさぬよう、また、夢を実現させるよう手助けをしまいたいたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

専門部だより

気軽に参加を

教養部長

平野 義 信

「人生楽ありや苦もあるさー」これは、よく三小の若い先生も口ずさまれる、ご存じ水戸黄門の主題歌であります。

今年、苦になります専門部を担当することになりました。皆様方の中にも育友会活動への参加を苦にされている方も多いと思いますが、反面、私達父母は子ども達に勉強しなさい、何ばしなさいと子供に苦を強いているのではないかと困惑しているところです。

もつとゆるやかに、大らかに見てやる親としての教養も必要かと感じています。皆様の多数の参加をお願いします。

学級部長

内田 憲一郎

昨年に引き続き、学級部長をお

おせつかりました内田です。

本年度は、代議員研修会、育友会活動に関するアンケート調査、ユニークな学級部会の紹介等を計画いたしました。

昨年、学級部は素晴らしいスタッフに恵まりましたが、今年も同じく強力メンバーですので、大変楽しみにしております。

何か御希望がございましたら、お知らせ下さい。一年間よろしくお願いいたします。

よき思い出を

生活部長

前田 清 治

今年も生活部のお世話をさせて頂くようになりました。

日常生活において、子ども達にルールを教え、躾をする事は当然の事で、永遠の課題だと思えます。一人ひとりの好き勝手、ルール違反が多く不幸を生み、そのしわ寄せが子ども達に寄せている様に思われます。

同世代に子作りにはげみ、子育てを楽しんでいる親として、手を取り合って愛の拍手を送ろうでは

ありませんか。

『今年もよき思い出を』、『おいげん子もあたんげん子も三小の宝ばない』

子供が大好き

体育部長

荒 木 修

子供大好き人間のみなどの荒木です。本年度、いろいろと計画はありますが、ひとつひとつあせらずに学校のため、育友会のため、大好きな子ども達のために自分の持っている力を出し切ってみたいと思っております。

一年間、各方面においてみなさまにご協力をお願い、また、力不足のためご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

より見やすい

紙面作りを

広報部長

古川 隆三郎

昨年に引き続き広報部長を務め

る事になりました。昨年の経験を基に、今年のがんばは「より見やすい紙面作り」を目標に取り組みたいと思えます。

編集部員一同、実のある広報誌にしたいと張り切っております。どうぞ皆様の御協力をお願いします。

たまにはがんばの紙面で、本音の話の討論会などいかがでしょうか。皆様の御意見・情報をお待ちしております。

交通部です

交通部長

江崎 秀 一

一年間お世話になります交通部の江崎です。湊町で母と子供三人、妻一人の六人家族です。

さて、今年の交通部は渡辺・荒木両先生と、私達九名のスタッフで頑張ります。

五月二十六日の三年生の自転車教室は、三年生の父さん・母さんに見て貰いたかった。はつきり言ってます。今月は自転車点検があります。各町内での話も出ていますが、色々問題もあり、現在

検討中です。
運動会時の車の整理、駐車場の確保など、また、毎月の五の日の登校時の交通指導です。よろしくお願ひします。

環境部長

池田 正 克

この度、環境部長をおおせつかりました池田です。初めて代議員となり、いきなりの大役でとまどつておりますが、引き受けた以上は一生懸命やらさせていただきます。

早速、プール周辺の除草作業で

す。九月には、土俵周辺の整備等を予定しております。

ほかに、子ども達が楽しい学校生活が送れるよう、皆様の気付かれた事がありますれば、部会の方で検討していきたいと思っております。

皆様方の絶大なる御協力をよろしくお願ひ致します。

食器の改善を

保健給食部長

上田 すず子

食べることの好きな私ですが、今年度、保健給食部長ということに戸惑っています。

最近では、学校給食もメニューが豊富になってきているようです。それに加えて、食器も割れにくい強化磁器が使われているところもあると聞いております。美しい食器で食事をすれば、給食時間がますます楽しくなるのではないのでしょうか？

一日も早く改善できるように、本田先生はじめ、部員一同で一年間考えてみたいと思っております。

五月二十六日、三年生の自転車教室がありました。

カンバレ三年生

— 交通部 —

コースを先生が作り、大きな声でスタートからゴールまで説明をされたのに、一時停止をしない子供、ふみきりそのまま乗って行く子供、直線の道路もふらふらしながら中央や右側を悠々と走る子供、せまい道から広い道へ曲がる時大廻りする子供、本当に大変です。

交通部から六名参加しましたが、先生達も大きい声を出しすぎ、声もかれてしまいそうです。父さん・母さんにも見てもらい、感想を聞きたいと思ひました。

三年生が上手に乗れないのも無理もない事です。今まで乗ってはダメだったのですから、上手な子供は内緒で乗っていたのでしょうか。又、大きい自転車に乗っている子供も多いようで、体に合った自転

車が好ましいと思ひます。今から自転車に乗るのが上手になる事でしょうが、父さん・母さんと練習して上手になる事をお願いします。また、先生や私達が見ていたのが緊張もしていたようです。自転車のルールを親と子供とで勉強したいものです。



6月9日、プール周辺除草作業風景



予定一覧表

島原市立第三小学校育友会

10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	・研修旅行				
					・初市巡視(17時)
・5のつく日の交通指導	・5のつく日の交通指導	・5のつく日の交通指導	・5のつく日の交通指導	・5のつく日の交通指導	・5のつく日の交通指導
・町内対抗バレーボール大会(練習割当て3週間前)					
		・がんばん109号発行			・がんばん110号発行
	・6年生親子おにぎり会(下旬)		・施設見学研修会 深江町・有明町		
・県P大会	・市P連バレーボール大会	・常任委員会 ・代議員会	・常任委員会 ・代議員会		・常任委員会 ・代議員会

平成2年度 年間行事

部	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
教 養			・教養部会	・講演会	
学 級		・代議員研修会 27日（白山公民館）	・アンケート調査		
生 活		・生活標語募集	・土曜夜市補導 (28日) ・町内訪問		
交 通	・5のつく日の交通指導 ・三年生自転車教室	・5のつく日の交通指導 ・自転車点検	・5のつく日の交通指導	・登校日交通指導	・5のつく日の交通指導 ・運動会時の車整理（30日）
体 育		・フットベースルール説明会	・監督会議（2週間前） ・町内対抗球技大会（29日・雨天中止）ソフト… 霊丘公園 フット…三小	・市P連参加	・親子球技大会 （男…すもう 女…フット）雨天中止 ・運動会（30日）
環 境		・プール周辺の除草作業（9日） （雨天時…16日）		・体育部の要請で土俵周辺整備	・市民清掃協力
広 報		・がんばん106号発行（下旬）	・がんばん107号発行（下旬）		・がんばん108号発行（下旬）
保 健 給 食		・1年生試食会（22日） ・授業参観			
事務局 その他	・総 会 ・常任委員会 ・代議員会	・市P連総会 ・市P連常任委員会 ・県P総会	・常任委員会 ・代議員会	・市P連フットベースボール大会	・常任委員会 ・代議員会

先生達にこんなことを聞いてみました。

インタビュ内容

氏名

- ① 出身地
- ② 趣味
- ③ 小学生の時は、どんな子供だったか。
- ④ 抱負を聞かせて下さい。

【一年生】



塚本先生・池田先生・荒木先生

荒木真知子 (二組)

- ① 南高南有馬町
- ② 編物、演劇(お芝居)などを観ること。
- ③ わんぱく・がき大将!?
- ④ 何でも言えるあったか〜い雰囲気

気のクラス。

池田正雄 (二組)

- ① 南高布津町甲四三五
- ② 囲碁
- ③ 遊びが好きでソフトボールを近くの子とも達とよくしていました。
- ④ 一人ひとりが目標に向かってねばり強くがんばると共に、集団生活のきまりを守り、思いやりの気持ちを持って仲よく助け合うことのできる温かい雰囲気の学級にしたいです。

塚本直子 (三組)

- ① 島原生生まれの島原育ち。
- ② ただ今は、ひたすら眠ることが趣味かな? 和菓子めあてに茶道を少々……
- ③ 今、子供にむかって私がおこっているようなこと全てが自分にあてはまるなあ。悪ガキでした。
- ④ のびのびとした明るいクラス、(よくいえば)ですので、その雰囲気をこわさないではじめをつけさせたい。

【二年生】

島峯律子 (一組)

- ① 対馬
- ② 肩のこらない軽い本を読むこと。
- ③ おとなしい子どもでした。いじ

められたり登校拒否をしたりするいくじのない子でした。
④ やじ馬根性を発揮して、何にでも興味を持ち、やってみたり屋さんの多くいるクラスにした



松尾先生・中村先生・島峯先生

中村清法 (二組)

- ① 島原市
- ② スポーツをすること。
- ③ ひかえめでおとなしい子供だった。
- ④ ねばり強く、最後までがんばるクラス。

松尾由美子 (三組)

- ① 島原市
- ② テニス、アサガオを育てることなど。
- ③ 調子者で、男女を問わずよくけ

んかをしていた。木登りの好きな大変おてんばな女の子
④ 明るく元気な、自主性のあるクラス。

【三年生】

古瀬唯二 (二組)

- ① 市内中安徳町丁一四二八(通称「あんなか」)
- ② スポーツ(特にソフト・野球・バレー)
- ③ あんなかのガキ大将。
- ④ 明るく、楽しく、思いやりのある「けじめ」のあるクラス。



本田先生・山本先生・米水先生・古瀬先生

米水利一 (二組)

- ① 島原市(三小卒業生)
- ② 別になし。
- ③ 典型的な三小っ子でした。
- ④ 楽しく明るく男女の仲の良いク

ラス。また、学級のこととはみんなで解決しようとする学級自治力があるクラス。

山本伸子 (三組)

- ① 島原市新湊一丁目
- ② ダンス
- ③ 学校ではお姉さんぶりっこ、家ではわがまま娘。
- ④ 素直で、何事にも一生懸命取り組むクラス。

本田茂美 (四組)

- ① 国見町神代
- ② 旅行に行つて、珍しい物を見ること。
- ③ 三年まではおとなしい子、四年からは発表する子。
- ④ 互いに注意したり、はげまし合ったりしながら、向上している学級。

【四年生】

下田千穂 (二組)

- ① 島原市
- ② テニス、読書、速くは泳げないけど水泳。
- ③ 五・六年の時の担任だったので、教頭先生に聞いて下さい。
- ④ よく学び、よく遊ぶクラス。そして活気ある反面、人の気持ちを考えてほしいと思います。



鶴田先生・平山先生・安野先生・下田先生

安野恵子 (二組)

- ① 有明町
- ② 旅行、登山、手芸。
- ③ 人前に出ることは苦手だが、仲間内ではとてもひょうきんな子。ドッチボール、なわとび、ゴムとび……など夢中で遊んでいます。
- ④ 毎日みんなが学校に来るのが楽しみにするようなクラス。

平山繁壽 (三組)

- ① 島原市
- ② スポーツ (現在、ソフトボールの現役の選手として楽しんでいきます)
- ③ 小学生の頃は、おとなしくてまじめな子供でした。運動も目立

って上手じゃなく、普通くらいでした。

- ④ 今のクラスの子ども達は、とても素直な心の持ち主が多いようです。その心を伸ばしながら、話をしっかり聞く子ども達にしたいと思っています。

鶴田康人之 (四組)

- ① 長崎県島原市古丁
- ② 今は特にありませんが、大学生の頃はツーリングが趣味でした。
- ③ コロコロと太ってました。
- ④ 強くてやさしい子ども達に!

【五年生】



松崎先生・稲栄先生・元村先生・田中先生

田中益良 (二組)

- ① 南高有家町

- ② スポーツ (バレエ・テニス)
- ③ よく遊び、よく本 (マンガ) を読み、よくけんかした。
- ④ 何かやる時、心が一つになるクラス。

元村浩子 (二組)

- ① 市内下川尻町
- ② “作ること”
- ③ 勉強嫌い。山や海をかけまわる子どもでした。
- ④ みんなが心を開いて、楽しく過ごせる学級になるように指導をしていきたいと思っています。

稲栄浩保 (三組)

- ① 島原市
- ② スポーツが好きで、特に球技 (バチンコ玉からボーリングの玉まで) が好きです。
- ③ 友達と遊ぶのが好きで、おっちょこちょいな子どもでした。
- ④ 明るい中にも “ビシッ” とすじの通ったけじめのあるクラスにしたいです。

松崎亮介 (四組)

- ① 島原市秩父が浦町
- ② 釣り
- ③ とてもわんぱくで、先生からよくおこられていた。校長先生がよく知っておられます。
- ④ 明るくて、たくましいクラス。

〔六年生〕



三丸先生・本多先生・園田先生

園田敏之(一組)

- ① 島原市新湊一丁目で、四年生までは五小です。
- ② 読書「トラベルミステリー」
- ③ 口数が少なく、おとなしい子だったと思います。
- ④ 個性が発揮されながらも、集団としてまとまった行動が出来る学校。

本多倫子(二組)

- ① 島原市
- ② 音楽を聞くこと。
- ③ (現在の私を見ていただければわかるように) おとなしい子でした。
- ④ 自ら進んで、何にでも取り組もうという意欲を持たせたい。そう

のうえ、男女仲よくドッチボールができるクラスであれば言うことなしです。

三丸和明(三組)

- ① 南高吾妻町
- ② 別になし。
- ③ 勉強があまり好きでなく、野や山で遊ぶことが大好きでした。時々、野山が学校のかわりになつたこともありました。
- ④ のびのびと生活できるクラスにしたいと思います。それと、ウソをつかない誠実な人になって欲しいと思います。

【愛護・仲よし】



榎木先生・渡邊先生・竹村先生

渡邊徳藏(愛護)

- ① 南高国見町
- ② 園芸、アマチュア無線。

- ③ 遊びを中心に生活していた。
- ④ みんなと仲よく遊べる子供。

竹村まり子(仲よし教室)

- ① 南高来郡深江町
- ② 音楽鑑賞
- ③ 外で遊ぶのが大好きな子ども。
- ④ 誰とでも仲よく遊ぶことのできるクラス。

榎木個美(仲よし教室)

- ① 南高有家町十島原市新山
- ② 旅行
- ③ いつも母や二人の姉といっしょにいたいあまえんぼうの子供。
- ④ 毎日楽しく遊べるクラス。

【専科】

西弘子(音楽)

- ① 島原市
- ② 音楽を聴くこと。
- ③ ドッジボールが大好きで、休み時間や放課後、男子と一緒によく遊んでいた。
- ④ みんなで心を一つにして、歌や合奏などに意欲的に取り組む、音楽の楽しさを味わえる子どもになってほしい。

佐藤みゆき(家庭・習字)

- ① 長崎市
- ② 読書(読み出すと止まらない)
- ③ おつちよこちよいのあわてもの。



西先生・伊東先生・佐藤先生・野口先生

- ④ ランドセルを学校に忘れて帰ることもありました。
- ④ 家庭科の授業を通して、自分のことは自分でできる。少しは、人の役に立てる。そんな人になっていってほしい。

伊東喜代子(非常勤講師)

- ① 北松浦郡鹿町町
- ② 手芸(最近はおもつばらバッチワーク熱中)
- ③ 右と言われれば右、左と言われれば左だけを見る子供。
- ④ 自分の利害を中心に価値判断をする子どもが多い。集団の中で生きるためには、周囲の人との関係を考え、又、お金で買えない大切なものもあることを考えられる子どもになって欲しい。



吉田さん・高山さん・菊田さん・山本さん



高木さん・大場さん・松崎さん・水田さん・下田さん

【養護】

野口仁子

【事務】

社会科見学

四年三組

本多 由佳里

社会科見学に行きました。見学をした所は、西諫早下水処理場と、長崎国際文化会館と、平和公園と、長崎県庁の四つです。

西諫早下水処理場は、あわだけしずんでいかないう所があって、そのあわは、バクテリアのあわを少しずつ取っていくそうです。

長崎国際文化会館は、げんぼくが落ちた時のしゃしんと、前の人がある時のしゃしんと、前の洋服と、さらとかが置いてありました。げんぼくが落ちた広島と長崎では、長崎のげんぼくの方が大きかったです。いちばんみたかったのは時計です。時計は、十一時二分ちよつきりに止まっています、時計のはりがあった後ろの方のは、まがったのが十cmぐらいはたれたようになっていました。死んでいるしゃしんと、水とうの水をのんでいるしゃしんがりました。そのしゃしんには、ほとんどが死んでいる人で、水とうの水をのんでいる人は、一人ぐらいでした。前の洋服は、いまの洋服よりぼろでした。わたしは、いまの人はぜいたくだなと思いました。



長崎・平和公園にて

平和公園は、はとがいつぱいいて、いろいろな国から来た、そうがありました。そこにふんすいがある、そのふんすいが高くなる、つるのはばたきに見えるそうです。はとにとりもちしを一つやると、早いもの勝ちみたいにい急いでばくばく食べました。ごはんを一つぶやっても同じで、ばくばく食べました。

県庁は、道路を広くしたりするのをどうするか、とかをそうだんする所です。見学に行つてよくわかりました。

修学旅行の思い出

六年一組

平田 亜紀子

この修学旅行で、最も私が楽し



吉野ヶ里遺跡見学

みにしていた所は、熊本動物園の特に乗り物です。いろんな乗り物にたくさん乗ったけれど、中でもおもしろかったのが、スーパーパーバイキングでした。

バイキングのはしの方に乗ろうと友達からさそわれたけど、私は「はしっこなんか乗ったら死にかけるよ。」と言って、他の友達と一緒に真ん中の方に乗りました。「ブルブルルルルル」バイキングが動き出しました。上から下へと行く時に、胸の中が空っぽになったような感じで、足がガタガタとふるえました。だんだんバイキングのゆれぐあいのがげしくなってきました。私は、「キヤー!!助けてー!!死ぬー!!」とひめいをあげてしまいました。私のひめいが一番大きかったような気がします。

霊南緑の少年団

全国植樹祭にて大活躍！



堂々の入場行進！

五月二十日、長崎県民すべての願いが通じたようなすばらしい天気のもとに、天皇・皇后両陛下の御臨席のもと、百花台森林公園にて第四十一回全国植樹祭が開催されました。この大会に、霊南子供会が構成される霊南緑の少年団が参加し活躍しました。この中には本校の六年生も五名参加しました。

霊南緑の少年団は、前育友会副会長の熊本勇治さんを団長に、男女二十名の児童で昭和五十七年に結成され、緑のハネ募金、緑化週間の花植え、霊南児童遊園の小鳥の世話、宿泊訓練等を通じて花や緑や自然を愛し、健全な心身の成長をめざした活動を行っています。今回の植樹祭に備え、二年前より特別訓練や合宿を行い、本番前



市長さんと一緒に（霊南児童遊園地）

のリハーサルも三回を数え、晴れの大舞台へ望みました。

当日は、一万二千人の観衆が見守る中、国旗掲揚・降納、記念播種の大役を務め、大会の最後には初夏の陽が輝く大空に、子どもたちの希望と二十一世紀への夢を乗せた風船を放って、無事大会を終了しました。

参加した六年生は、次のとおりです。（写真右より）

- 小森 武君（六年二組）
- 浜崎浩志君（六年一組）
- 七條敏和君（六年三組）
- 野口尚徳君（六年二組）
- 末永卓也君（六年二組）

校庭へジョーズ現る！

五月二十九日、給食時に突然、運動場へ巨大なサメが出現しました。これは、本校監査委員の平野義晴さん（中組）がその日、朝の魚市場で見つけたもので、有明海で漁獲中の漁船の網にかかったそうです。お腹には、赤ちゃんザメが何匹かいました。

子ども達もびっくりで、恐る恐る体に触れては「太かー」、「こわかー」とはしゃいでいました。



体長約4m、体重約300kgのシュモクザメ

編集後記

このところヘルシードリンクばかりで、ソーレ！ソーレ！鉄骨飲料とか！ヤマダかつてない！飲む繊維！とかはやし立てられ、効果のほどよくわからないが、メンタルな部分の効果でつつい飲んでしまします。身体によく、おいしい「がんば一〇六号」が、みんなの声を多に取りあげよう」を目標に広報部員で作成しました。さわやかな季節と一緒に届け致します。御賞味下さい。